

令和7年度 道伯幼稚園 みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

令和8年3月6日

評価者 古市 博信

<教育課程・指導>

幼稚園が掲げている「教育目標」及び「重点目標」についての評価項目をみさせていただいたところ、各項目とも十分な取り組みをされていると思います。

また、先生方の自己目標も園児の目線に立って計画され、教職員全員で理解し実践されているように思います。

道伯幼稚園は令和7年に50周年を迎えると聞きました。建学の精神（知・徳・体と心身ともに調和のとれた人格を育てる）を貫き幼児教育を継続されていることは素晴らしいことです。今後とも幼稚園の教育方針に基づいた幼児教育、保育のあり方を追求し、実行し、成果をあげていっていただきたいと思います。

今年度は、みずきが丘道伯幼稚園で認定こども園への移行がありました。理念だけでなく施設・運営・職員体制・保護者対応まで変わります。本園の建学の精神を明確に打ち出し、教育の質の維持に向けた具体策が大切になってくると思います。

<安全管理>

全教職員が緊急マニュアル対応に基づき落ち着いて行動するためには、日々の訓練・研修・指導が不可欠です。取組状況を見る限り、園児への対応、保護者への連絡、関係機関との連携がきちんとできていて、道伯、みずきが丘ともに安全管理対応がしっかりできているように思います。

<保護者との連携>

保護者との信頼関係づくりは、園の安定運営につながります。保護者との関係において、情報発信はいいねいか、保護者の声を受け止めているか、苦情対応が誠実かなど連携・協力がきちんとできているかが重要です。道伯、みずきが丘ともにしっかりできているように思います。

<資質向上の取組>

教師としての資質や能力を高めるためには、個人の研修と園内研修を充実させることがよいと思います。日々の取り組みのなかにおいて数値目標で評価できるものは、目標設定をするとよいでしょう。マンネリ化を防ぐためにも効果があります。客観的に評価できるし、良い方向に進めば自信にもなるし、資質向上につながると思います。道伯、みずきが丘ともに年度初めに自己目標・自己点検表を全教員が作成し、年度末に自己評価されていることはきわめて大事なことで資質向上の取り組みとして高く評価できます。

<全般的な意見>

道伯幼稚園は、建学の精神に基づき、子ども一人ひとりを大切にしたい保育が実践されています。知・徳・体の学びが日常保育の中に位置づいており、安心して自己を表現できる環境が整えられている点は高く評価できます。

また、教職員の連携も円滑であり、園全体で子どもを育てる体制ができています。今後は、保育の可視化や保護者への発信をさらに充実させることで、園の教育活動への理解がより一層深まると思います。

令和7年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和8年 3月 12日

評価者ご芳名 (古市 満俊)

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
1 教育課程・指導 幼児との信頼関係の構築の状況	全ての職員が子供達、一人ひとりに寄り添って、個々の個性を伸ばしてゆく事に努力されている事を強く感じました。 園全体で、子供が安心して園に通える体制が出来つつあり、また その様に日々努力されていると感じます。
2 安全管理 安全点検や、教職員の安全対応能力の向上を図るための取り組みの状況	不審者対応、災害時対応、通園時の園児の確認などは基より、遊具の安全についても、気を配り逐次対応されています。 遊具の更新も計画されており、安全第一が基本との運営をされており、高い安全意識を感じました。
3 保護者との連携 保護者との連携の状況	保護者との連携は、子供の発育に大きな助け(影響)が有るものと各教師が認識されています。 保護者との密なコミュニケーションに、国際的な障壁が有るものの、しっかり努力されている様に感じました。
④(資質向上の取組) 教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	職員間の様々な会議や、コミュニケーションにより、先生間の相談など、先生方の個々のスキルアップ体制が出来つつある様に感じました。また、スキルアップ講習の受講など、外部からの知識の取り込みにも積極的に努力されています。職員の個々の目標を持って、活動されている事も感銘を受けました。
本年度行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。 先生方の、日々の多忙な状況に疲弊してしまわない様な、それを管理する上司の方も含めて、合理的に管理できるシステムを再考する必要は無いでしょうか？ 再検証をお願い致します。	

いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。

ご協力有難うございました。

令和7年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和8年 2 月 25 日

評価者ご芳名 (岡村 信之)

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
1 教育課程・指導 幼児との信頼関係の構築の状況	道伯幼稚園 みずきが丘道伯幼稚園 共に 日々の取り組みにたいへん意欲的であることが発表を通し強く感じ取れました。それは、在職年数や担任年齢に関係なく等しく皆士人か、子どもたちとの信頼を築くことに、もつとも重心を置いているのだと感じました。
2 安全管理 安全点検や、教職員の安全対応能力の向上を図るための取り組みの状況	昨今、安全管理については多岐に渡り、施設や遊具の安全点検に始まり、送迎時・不審者対応の日常的なもの、又、災害など非常時の備えに至るまで、きめこまやかに安全管理に一人一人が理解の上取り組んでいると感じました。又、日々日常的にミーティング、コミュニケーションを取りながら全員で理解し合いながら防止しているのだと感じいたしました。
3 保護者との連携 保護者との連携の状況	家庭、家族の様子も、近年は、様変わりもはげしく、個性的な多様化が進む中、保護者との信頼構築に向け、日々努められていることや、保護者との連携の重要性を認識し「受け取り姿勢」と「丁寧さ」で対応していることと頭がさかります。子どもと違って、対応や取組の難しい面が多々あると思いますが、ご協力をなく、不断の努力をお願い出来ればと思います。
④(資質向上の取組) 教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)	着任新しい若い人も、経験を重ねて、熟練のプロも、初心を忘れることもなく、今も強い情熱を持ち取り組み自身を磨きあげるところは、感服いたしました。そして、皆様より「振り返り力」というものを感じました。
本年度行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。 自己評価とは、関係のないことも知れませんが、「私がこの仕事を選んだ理由」を聞かせていただきます。新鮮な当時の気持ちと又その思いが継続成長しているのだと感じました。これからも末永く続きますように思います。	

いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。

ご協力有難うございました。